

八尾市時報

発行所 八尾市役所 編集人 平尾 達夫 印刷所 秀文社 毎月2回(5日20日発行) 発行部数 27,000 定価 一部5円

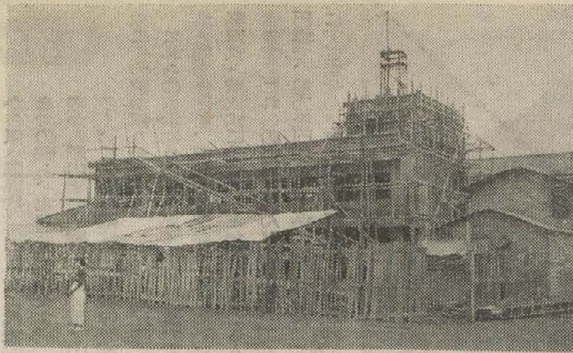
新学期までに竣工

四小学校で二十教室

急激にふえる生徒数

市の発展に伴い多くの住宅が建設され、児童生徒の数が増加する...

本年度予算の約二割を占める。一方、中学校では三十四年度の...



建設中の志紀小学校増築工事

山本に労働会館

竣工は六月中頃

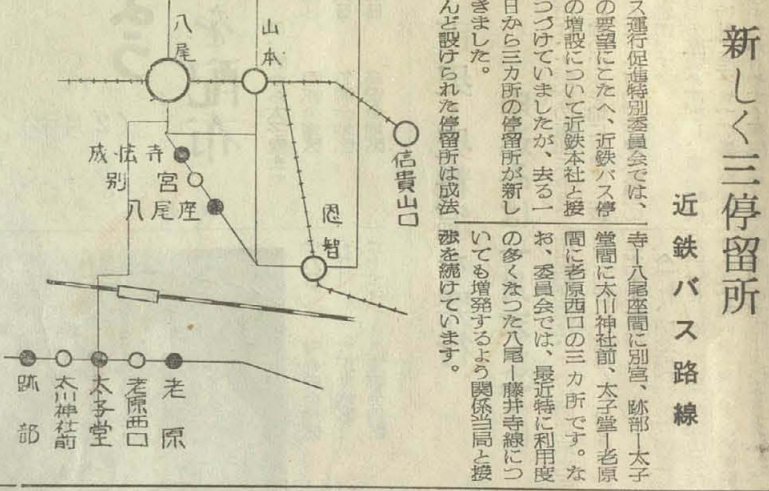
当市の労働会館は山本二十番地、去る昭和三十一年に制定され...

まだ使用できません

地番改正はこれから

みなさんの協力に よって決まった第一次町名、丁目の改正案が...

遺族国債 遺族国債(用)を担保として交付を受けられるのは...



七三人を表彰 消防出初式 恒例の消防出初式は、去る十日午前九時から消防署前の帝國園茶...

園児募集 八日から市立幼稚園 各小立幼稚園では、小学校入学前一年の園児を次の通り募集して...

八尾市立病院 厚生省指定・B級病院 診療科目: 内科、外科、小児科、産婦人科、皮膚泌尿器科、耳鼻咽喉科、放射線科、眼科、歯科、診療受付: 午前九時三十分から午後二時まで

入学前の健康診断 各小学校で受けましょう 今年四月に小学校に入学する子供さんには必ず入学前の健康診断を受けて下さい

日赤から健康手帳 二千人の成人を祝福 昭和三十五年の成人式は、去る十五日の成人の日、午前十時から市民ホールで行なわれました



健康手帳を受ける成人代表—市民ホール

お気軽に相談室 昨年三月に市民相談室が拡充強化されてから、すでに十月を過ぎたから、すでに十月を過ぎたから、すでに十月を過ぎたから...

# 代表は心合寺山古墳 高安山麓に古墳群

## 現存数は約四百

市内の古墳は、すべて高安山麓にあり、開墾されつくし、内部構造も不明です。以て、探り出し、現存数を調査することになりました。代表は心合寺山古墳について述べてみます。

(1) 西ノ山古墳  
楽音寺部東、標高約七〇の丘陵に造られた南向きの前方後円墳です。明治十四年三月に開墾した時、後円部から出土した石棺から人骨、勾玉、埴輪、土師器、銅鏡、等が出土されました。この古墳の内部構造は、前期の古墳に似ていますが、後円部がやや大きくなっています。



心合寺山古墳

(2) 花岡山古墳  
楽音寺の東、標高約九十の丘陵の先端に、西を正面とした前方後円墳です。かつてここに花岡山福生院という寺が建てられ、そのため内部構造が不明です。内部構造は不明ですが、古墳の墳形、立地から見て、前期の古墳に似ています。

(3) 向山古墳  
大竹部東、標高約七十の丘陵にあり、開墾されつくし、内部構造も不明です。以て、探り出し、現存数を調査することになりました。代表は心合寺山古墳について述べてみます。



(4) 心合寺山古墳  
大竹部西、標高約三十の丘陵にあり、開墾されつくし、内部構造も不明です。以て、探り出し、現存数を調査することになりました。代表は心合寺山古墳について述べてみます。

(5) 東塚と西塚  
郡川部西の四方約三百、東高野の丘陵にあり、開墾されつくし、内部構造も不明です。以て、探り出し、現存数を調査することになりました。代表は心合寺山古墳について述べてみます。

(6) 愛宕塚  
大竹部東の東約四百、標高約七十の丘陵にあり、開墾されつくし、内部構造も不明です。以て、探り出し、現存数を調査することになりました。代表は心合寺山古墳について述べてみます。

(7) 開山塚  
郡川部東の東約四百、標高約七十の丘陵にあり、開墾されつくし、内部構造も不明です。以て、探り出し、現存数を調査することになりました。代表は心合寺山古墳について述べてみます。

古墳調査すすむ  
郷土文化研究会では市内の古墳の調査を続けています。年末には古墳の調査を行ない、約六十の古墳について、その位置と内部構造などを調べ、続いて調査を進め、今年中には市内の古墳の全数について調査を終了する予定です。

市内の古墳については別記「史跡めぐり」にありますが、高安山麓に古墳群と知られている古墳の群もあり、その数は現在不明です。この古墳群の調査は、郷土文化研究会が中心となって行なわれています。

お金は郵便貯金に  
貴方の貯金で国の建設  
郵便貯金は安全、有利、しかも便利な貯蓄の方法として、ひろく皆さんに利用され、個人生活の安定に役立っています。

一方その貯蓄額は九千億円を越える、大きなもので、国の財政の充実に役立っています。

この貯蓄は、新しい伊勢湾台風復興資金として、補正予算に郵便貯金から三億円の増徴額を充てることになりました。

盛況に八日戎  
昨年から八尾の八の字にちなんで「八日戎」が八尾天満宮に祀られ、今年も去る七日、八日の両日八尾の戎祭が行われ、商工業の発展と商売繁昌を祈る人々で大変な盛況をみせてまいりました。

今年も、祭りに用意された空気が売りつくされ、市内のきれいなところを歩いた宝蔵も市内をめぐり廻るなど昨年並みか上廻った盛況を示して八日戎の幕が閉じられました。

人口	116,560
男	57,713
女	58,847
世帯数	26,026
面積 (km <sup>2</sup> )	41.05
(12月末日現在)	

## 一匹五円で買上げ ねずみをとりましよう

(2月中)



衛生課では、二月中をねずみ駆除の期間として、次の日程で「ねずみ」を配りますので、皆さんの地区でもこの機会にぜひねずみ駆除して下さい。

この期間中には市役所衛生課と各出張所と、ねずみ一匹を五円で買上げると共に、一帯一万円を賞状として配ります。

今年も、ねずみを退治して明るく健康的な生活環境をつくりましょう。ねずみによる被害は予想以上の大きさですが、恐ろしい伝染病の伝ばりや各家庭での食物の被害などは日頃からわたくしたちの健康を脅かしています。

## 市史・史料編を發行 申込みは一月末までに

市史記述編は、すでに昭和三十三年に刊行し、皆さんから好評をいただきました。

今回は、記述編発行の際調査した史料を始め、市史の記述の裏付けとなる史料を一冊にまとめ史料編を刊行することになりました。

市史記述編は、A5版約七百頁の予定で、その内容は、第一編「社寺文書」、第二編「編年史料」になっています。

社寺文書は、真光寺、普光寺、慈願寺、大信寺、教興寺、願証寺、仏念寺、勝軍寺、光正寺、玉祖神社、恩智神社、秋川神社などに残る文書で、重要文化財に指定されているものなど約二百件の貴重文書です。

編年史料は、記述編の各章の記述の裏付けとなる史料を追ってまとめられています。

予約申込みについて  
一、発行予定 昭和三十五年三月末  
二、申込期限 一月末

これらのお金を安全で(国家事業)有利(利息)が複利計算で、たくに定額貯金は半年複利で利が利を生み、たとえは十万円を十年間預けておくと十八万円強にもなる(しかも便利)全国に一万五千余の郵便局がある(そのうち八尾市は八尾郵便局が中心)に預けて家庭を豊かにする(日本)の明るい復興に役立ちます(郵政局)呼びかけています(今年)の貯蓄計画もおたてにしたい(こと)と思いませんか(貯金)にはあなたのお金が使われます(八尾市)八尾市役所広報課(千円程度)また、前回の発行の記述編も今回の発行の機会に史料編と併せてお預けしたいと思っております(ご入用)の場合は、その旨お返して下さ

69,461人  
昭和34年9月15日現在で調製しました基本選挙人名簿は12月20日現在で確定しました。この名簿は昭和34年12月20日から昭和35年12月19日までの間に行なわれる各選挙に使用されます。確定した人員は次の通りです。  
男 33,477 女 35,984 計 69,461  
基本選挙人名簿登録数

